

日塗工 整理No.(日塗工記入)	2016-09	労働災害状況調査表	
発生会社 事業所			
災害発生日時	2015年10月28日(水) 午前9:40 天候(晴れ) 温度(21℃)湿度(%)		
災害区分	不 休 災害		休業災害
被災者	部門	管理部	
	年齢	67歳	性別: <input checked="" type="radio"/> 男 <input type="radio"/> 女
	雇用形態	正社員、派遣、 <input checked="" type="radio"/> 契約、その他(協力会社)	
	勤続年数	2年	経験年数 10年
傷病名	病名 (打撲)		
傷病部位	下腹部、腰、足		
災害発生状況	製品の石油缶を積んだパレットを電動ハンドリフトで移動させていた。一旦、バックで引いて工場の奥に入れ、向きを変えて、出入りに押しようとした。直前まで、通路に何も置いていなかったと思っていた。通路にコマダルタンクが、置いてあり、バックで進んでいて、背中が当たり、体は止まった。電動ハンドリフトがある程度のスピードが出ていたためにハンドルが下腹部に当たった。しばらく、横になり休んでいたが、痛みが治まらないため、病院に行き、治療を行なった。		状況概略(写真orイラスト)
	災害の型*3. 激突(当たる・ぶつかる)		作業の形態: <input checked="" type="radio"/> 定常、非定常、その他()
	起因物: 電動ハンドリフト、コマダルタンク		特記事項
原因分類	1.人的要因(man)		
	確認不足。電動ハンドリフトが低速では、作業がはかどらないと思い、高速で操作した。		
	2.物に関する要因(machine)		
	電動ハンドリフトは、工場内では低速で操作することに決まっていた。		
対策	3.環境要因(media)		
	通路にコマダルタンクを置いていた。		
	4.管理的要因(management)		
	1ヶ月前に電動ハンドリフトでの事故が発生していた。注意喚起が徹底されていない。		
対策	電動ハンドリフトは、工場内では低速で操作することを徹底する。		
	通路にタンクを放置しておくことを禁止。		
	再度、全工場に電動ハンドリフトの事故発生を周知した。		
	対策分類 ^{**2)} : 1-6、2-4		

*1) ①から選択

*2) ②から選択(複数可)